

# 1 文の種類・組み立て (参 pp. 24~63)

## Review

### §1 事実をそのまま伝える—平叙文(肯定文と否定文) (→参 CHAPTER 1 p.26)

1 My mother ( ) a teacher. She is ( ) a doctor.

(母は教師です。医師ではありません。)

### §2 ものを尋ねる—疑問文 (→参 p.27)

#### 1. Yes / No 疑問文(一般疑問文)

4 ( ) Jim ( ) her name? —Yes, he does. / No, he doesn't.

(ジムは彼女の名前を知っていますか。—はい、知っています。/いいえ、知りません。)

#### 2. いろいろな疑問文 a) 選択疑問文: or を使う。

b) 付加疑問文: 〈肯定文+, 否定の疑問形+? / 否定文+, 肯定の疑問形+?〉

6 It's hot today, ( ) ( )?

(今日は暑いですね。)

c) 否定疑問文: ~n't の部分を文頭に置き, not は普通短縮形を使う。

#### 3. 疑問詞を使う疑問文

9 ( ) ( ) your hobby? —(My hobby is) *Skateboarding*.

(君の趣味は何ですか。—スケートボードです。)

### §3 命令・忠告・依頼・勧誘などをする—命令文 (→参 p.34)

a) 肯定の命令文: 「~なさい」「~してください」動詞の原形で始める。

b) 否定の命令文: 「~するな」( ( ) + 動詞の原形) で始める。

c) Let's + 動詞の原形: 「~しよう」

### §4 驚き・喜び・悲しみなどの強い感情を表す—感嘆文 (→参 p. 36)

1. ( ) + 形容詞/副詞 (+ 主語 + 動詞)!

2. ( ) (+ a[an]) + 形容詞 + 名詞 (+ 主語 + 動詞)!

### §1 文の基本となるもの (→参 p.44) 主語(S), 動詞(V), 目的語(O), 補語(C), 修飾語(M)

### §2 文型 (→参 p.47)

1. 「Sは[が]~する」S+V: 第1文型

2. 「SはCである[になる, etc.]」S+V+C: 第2文型 〈S=( )〉の関係

25 You ( ) ( ) today.

(今日は君は楽しそうだね。)

3. 「SはOを~する」S+V+O: 第3文型 〈S≠i( )〉の関係

27 My sister ( ) the ( ) every day.

(私の姉は毎日ピアノを弾きます。)

4. 「SはO(人)にO(物)を~する」S+V+O(人)+O(物): 第4文型

29 Mr. Green ( ) his ( ) a new ( ).

(グリーンさんは息子に新しい自転車を買ってやった。)

5. 「SはOをCにする[Cと呼ぶ, *etc.*]」S+V+O+C : 第5文型 〈O=C〉の関係

31 My classmates ( ) ( ) Jun.

(クラスメートは僕のことをジュンと呼ぶ.)

6. 〈There V+S〜〉の文 : 第1文型の特殊な形.

7. 自動詞と他動詞 目的語をとらない→自動詞/目的語をとる→他動詞

**解答**

is, not    Does, know    isn't it    What is    Don't    How    What    C  
look happy    O    plays, piano    bought, son, bicycle    call me    1